

声の循環

わたしの声はどこへ行く？



コープぎふでは職員が組合員の皆さんからお聴きした声を、生産者やメーカーにお届けしています。また、その声に対する生産者・メーカーからのお返事は、職員を通じて組合員にお届けし、「声の循環」をすすめています。

声の循環とは？ ～コープぎふが大切にしていること～

組合員の皆さんから日常的に多くの商品・仕組みに関するご意見やご要望、「こんな商品があったらいいな」という声をいただいています。自ら発信いただく声や、職員との会話の中でいただく声など様々ですが、組合員の皆さんの声からさらに利用しやすい状況をつくるヒントはたくさんあります。コープぎふの職員は、組合員の皆さんに「わたしの生協」と思ってもらえるように、皆さんの「声」を聴き、いただいた「声」を大切に受け止め、よりお役立ちできるように事業や運営に生かしていきます。



コープぎふ 常勤理事
こだま ゆきお
児玉 幸夫 さん

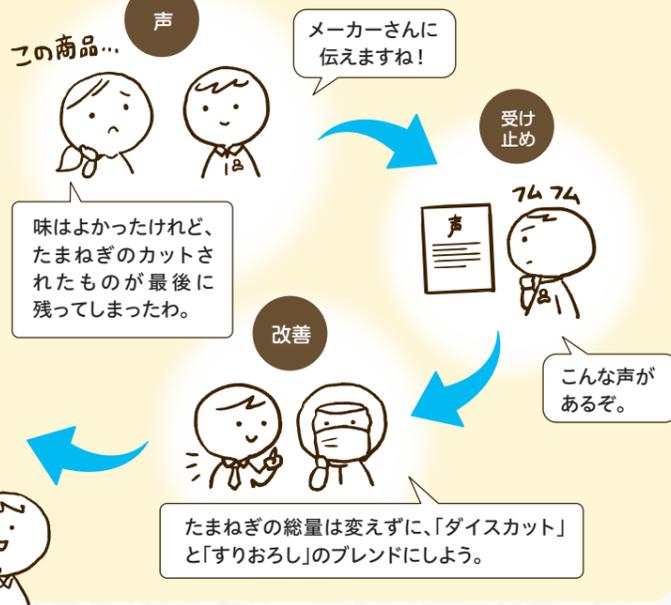
声をカタチに

組合員の皆さんから日常的に、「こうだったらいいな」「これは使いにくいな…」など、様々な声が寄せられます。



改善後の声

たまねぎドレッシングのボトルは商品モニターをやった時に「具が残る」と意見を出していたので改良されて嬉しいです。



組合員と作り手をつなぐお手伝いしています!

組合員から聴いた声を生産者・メーカーに届けます。

「生協のこのかりんとう、すごく美味しいんだけどつい友達とかに会おうとあげてしまっ、なかなか自分で食べることができないのよ」

「今日届いてますよ」

「今日は絶対1袋は食べたいわ」

「私も食べてみたんですが、本当に美味しかったです。教えていただきありがとうございます。今日は人にあげる前に2袋くらいキープしておいてくださいね」



東京カレント株式会社よりお返事

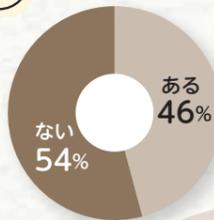
このたびは、弊社製造商品「CO 沖縄黒糖かりんとう」につきまして、大変うれいお声をいただき誠にありがとうございます。とてもお気に召していただいている様子が伝わり、さらに、周りのお友達にもおすすめいただきまして、大変うれい限りでございます。更に、組合員様と担当者様の普段からたいへん仲の良い親密な関係の会話が本当に聞こえているかのような内容で感激致しました。今回のお声を工場や開発部署へも申し伝え、今後の励みにして参りたいと存じます。今後もお客様に喜んでいただける商品、また安心してお召し上がりいただける商品づくりに励んで参りますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

東京カレント株式会社
西日本営業部 東海出張所
かとうのぼる
加藤 登 さん

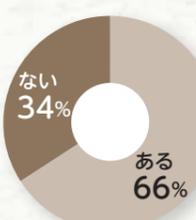


組合員に聞きました!

Q1 具体的な要望をコープぎふに伝えたことはありますか?



Q2 組合員の声で運営されていると感じることはありますか?



Q3 Q2について、どんなときに実感しますか?

お店の声の欄のところに丁寧な返事が書かれてあるのを見かけたときです。(可児市 かにさん)

長年使っていた洗剤が製造中止になって、しばらくしたら同様の商品を置いてもらえるようになったときにそう思いました。(岐阜市 あみさん)

商品カタログにリクエストで紹介されている点です。組合員のオスমেが分かり、実際に購入してみると良いものに出会えるから。私もリクエストさせていただいています。(可児市 まゆみママさん)

商品モニターで気が付いたことが素早く反映されていました。また、配達担当さんにお話したことは、必ずお返事がもらえます。(可児市 みいさん)

商品カタログに組合員の声がよく載っています。そこから商品開発されたものがあると知りました。(郡上市 ねこ娘さん)

私の声を届ける方法

「この商品おいしいね」「ちょっと量が多いかな」「これ使いにくいなあ」「こんな商品がほしい!」など、どんなことでもお気軽にお申し出ください。

1 コープ宅配やステーションなど、商品の受け取りのときに担当者に伝える。

2 お店で職員に伝える。「私の声カード」に記入する。

3 コープベル、ホームページなどで声を出す。



ホームページはこちらから↑